※記載例を参照の上、ご記入ください。

（様式第3号）

企業・団体名（ロジスマイル）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）【R5.11.30様式改定】

	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			代表の活動には、性別、年齢、障害、国籍、出身などによる差別はなく、積極的に様々な方々と関与をする活動を行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 ~~8.7~~ 8.8		10.2 10.3						~~16.1~~ ~~16.2~~ 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本		【予定】	個人事業主のため体制等の整備は行っていないが、2024～2030年の間に代表自身が産業カウンセラーの資格を取得する予定でいる。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本		【予定】	物流の2024年問題「トラックドライバーの労働時間削減」への取組において、当社は2024年4月以降トータル的なサポート業務を積極的に行う予定でいる。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			代表の活動には外国人トラックドライバーとの関わりもあり、差別や人件侵害はない。				~~4.4~~				~~8.7~~ 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			代表が活動を行う場所（SA）等で、周囲の環境には十分に注意を払っている。			~~3~~					~~8~~ 8.5									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	【非該当】		個人事業主のため従業員はいない。			~~3~~														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	【非該当】		個人事業主のため取り組みが困難である					~~5.1~~ ~~5.5~~			~~8.5~~		~~10.2~~ ~~10.3~~							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	【非該当】		個人事業のため従業員はいない				~~4~~	~~5.5~~			~~8~~	~~9~~								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	【非該当】		個人事業のため従業員はいない					~~5.5~~			~~8.5~~		~~10.2~~ ~~10.3~~							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	【非該当】		個人事業のため従業員はいない			~~3~~					~~8~~									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			事務所での廃棄物等は、適切に処理を行っている。											11.6	12.4		14.1			
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	【非該当】		自宅兼事務所として活用しているため、エネルギー・温室効果ガスの現状把握が困難である。							~~7.3~~					—	~~13~~				
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本		【予定】	自家用車のエコドライブには取り組んでいるが、排出量は把握していない。上記同様、燃費からCO2排出量の算出をする。2030年まで。							7.2 7.3				~~12.4~~	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	【非該当】		有害化学物質は使用をしていない			~~3.9~~			~~6.3~~					~~11.6~~	~~12.4~~					

	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	【非該当】		活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼすことはないが、あてはまる項目が見当たらない。						~~6.6~~									~~15~~		
16		【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			物を大切に使い、ごみを減らすことに取り組んでいる。リサイクルについては自社の活動には関与がない。												12		~~14.1~~			
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	【非該当】		個人事業であり、水の管理に係る取り組みは活動の中にはない。						~~6.4~~ ~~6.6~~											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【非該当】		個人事業であり、環境マネジメントについては取得していない。			~~3.9~~			~~6~~	~~7~~					~~12~~	~~13.3~~	~~14~~	~~15~~		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【非該当】		環境情報の開示はしていない。												~~12.6~~					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			自宅兼事務所には太陽光パネルが設置済であり、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。							7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	【非該当】		現在のところ調達等を行う予定はない。												~~12.2~~	~~13~~	~~14~~	~~15~~		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~ ~~16.5~~	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			2024年2月に、活動の柱である「TRUCK-OUENTAI(トラック応援隊)」を商標登録申請済。								~~8.2~~ ~~8.3~~	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本		【予定】	現在のところ個人情報を取り扱うような案件はないが、適宜適切な管理を行う予定でいる。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【非該当】		紛争鉱物を取り扱うことはない。																~~16~~	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			倫理法人会やトラック協会、その他物流に関するセミナーに積極的に出席している。					5			8		~~10~~		~~12~~	~~13~~	~~14~~	~~15~~	~~16~~	~~17~~
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	~~基本~~	【非該当】		個人事業主のためパートナーシップ構築宣言を作成・公表していない。			~~3~~					~~8~~	~~9~~	~~10~~							~~17~~

		チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載） （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本		【予定】	今後サービスを展開していく中で、機密情報や個人情報の漏洩などないよう取り組んでいく予定。			~~3.9~~									12.4					
30	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			SNSを使用して「トラックドライバーへの応援メッセージ」、「運送会社へのメッセージ」、「トラックドライバー求人に繋がる活動」を行っており、日々構築を重ねている。									9								
31	製品・サービス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	2024年問題を網羅し、物流業界の中で使用可能な製品を生み出していきたいと考えている。2030年までに一つでも生み出したいと考えている。						~~6~~						12	13	~~14~~	~~15~~		
32	製品・サービス	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ			トラックドライバーに焦点を当てた、「物流の2024年問題」を支援するための活動を開始している。	1	~~2~~	~~3~~	4	5	~~6~~	7	8	9	~~10~~	~~11~~	~~12~~	~~13~~	~~14~~	~~15~~	~~16~~	~~17~~
33	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			千曲市役所の産業振興課、教育委員会に働きかけを行い、地域の方々の目につく場所に横断幕の設置やトラックドライバーの書籍を中学校図書館や市立図書館に導入済。				4					~~9~~		~~11~~	~~12~~		~~14~~	15		17
34	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			現在は、ボランティア活動を通じて社会貢献を行っている。能登半島地震の際は、義援金や給付金に積極的に支援させていただいた。				4							~~11~~			~~14~~	15		~~17~~
35	社会貢献・地域貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ			トラックドライバーのグルメ調査を行い、長野県内SAを中心とした人気定食などの発信を行っている。								8	~~9~~		~~11~~	~~12~~	~~13~~				
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	【非該当】		個人事業主のため困難である。								~~8~~	~~9~~								~~17~~
37	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~	
38	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~	
39	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~	~~17~~
40	組織体制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~	
41	組織体制	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【非該当】		個人事業主のため困難である。																~~16~~	
42	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【非該当】		個人事業主のため困難である。									~~9~~		~~11~~		~~13~~ ~~13.1~~			~~16~~	
43	組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【非該当】		個人事業主のため困難である。								~~8~~	~~9~~								~~17~~

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、ＮＡＧＡＮＯものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件２」は、ISO26000（※１）、RBA（Responsible Business Alliance）（※２）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、　間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
※１…組織の社会的責任に関する国際規格　　※２…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定